



第6期 7月開講
令和3年

福井ものづくり改善インストラクター学校
受講生募集案内

福井ものづくり改善インストラクタースクール

生産革新を実現するための
「よい設計」と「よい流れ」づくりを
全国から招聘した現場経験豊富な講師陣
が全力で教授します！

スクールの概要

日本の「ものづくり」がその生産性を一層高めると、諸外国との競争に勝つことが可能です。この競争力の源泉は企業の現場にこそあります。そこで「福井ものづくり改善インストラクタースクール」では、生産効率を高める「よい設計」と「よい流れ」を作る現場改善の知識や手法を、県内中小企業の中核を担う現場の従業員の方や、多くの現場経験を有する企業 OB の方に学んでいただきます。

スクール修了後、企業従業員の方には、現場改善活動の中心となって自社の競争力強化に努めていただきます。また、企業 OB の方には、県内中小企業からの派遣要請に応じて、派遣先企業の生産性向上に向けた現場改善活動に取り組んでいただきます。

スクールの特長

-----実践的・体系的なカリキュラム-----

東京大学ものづくり経営研究センターと共同開発した、講義・演習・現場実習からなる中小企業現場のためのカリキュラムです。東京大学 藤本隆宏教授のものづくり理論をベースにしたオリジナルテキストを使用します。

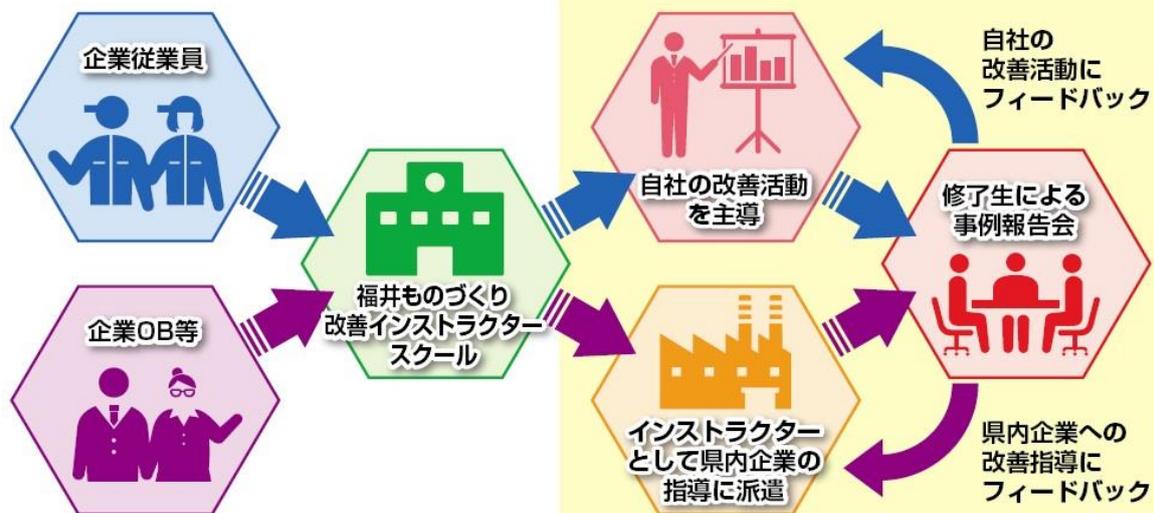
-----経験豊富な講師陣-----

東京大学ものづくり経営研究センターの協力による経験豊富な講師陣が担当します。製品の企画・開発から生産まで、幅広い領域をカバーできる多彩な講師を揃えています。

-----充実したフォローアップ体制-----

修了後も技術向上を図り現場の改善に活かせるよう、継続的なフォローアップ体制を確保します。スクール OB 会活動として修了生・参加企業のメンバーとの情報交換会や成果報告会などを行います。

福井ものづくり改善インストラクタースクール



講師紹介

窪田 正明 (統括責任者)

福井村田製作所生産技術部門で工程設計業務に従事。村田製作所グループの海外拠点の製造部長、海外事業所の総経理、村田製作所の資材部長を歴任。2015年7月から福井ものづくり改善インストラクタースクールの立上げ業務に従事、東京大学ものづくりインストラクター養成スクール第11期修了。

秦 俊道

日東電工(株)で生産技術部門・人事教育部門に所属。定年退職後C&I研究所を設立し、中小企業の社員教育や現場改善を指導。愛知工科大学非常勤講師。東京大学ものづくりインストラクター養成スクール第3期修了。

清水 昭彦

ITコーディネーター(経済産業省推進)・中小企業支援アドバイザー・企業ミラサボ専門家派遣登録専門家、日華化学で技術部・情報部を経験、福井スクール第4期修了し、多数の製造業で現場改善・業務改善・システム化導入支援に従事。

浅野 邦明

日産自動車(株)でIE技術を基軸に能率管理、原価、VA等の業務に従事。東京大学ものづくりインストラクター養成スクールを1期生として修了。群馬ものづくり改善インストラクタースクールで講師を務めるほか、中小企業の改善に従事。

国谷 晃雄

キャノン(株)で取手工場生産技術部長として生産技術面の基礎作りを推進。阿見工場にてキャノンの生産革新導入の基礎作りを行った。東京大学ものづくりインストラクター養成スクール(1期生)を修了し、現在は国内外で工場革新活動を指導する。茨城県中小企業振興公社のテクノインストラクター、群馬ものづくり改善インストラクタースクール講師、生産性向上人材育成スクールなどの講師として活躍中

中井 利行

(株)村田製作所企画部・商品企画業務に従事の後、(株)福井村田製作所宮崎工場・英国ムラタ他で工場長を歴任。事業部長・事業所長として事業経営・場所経営に転じた後、社員教育子会社社長を拝命、製造部門管理職・監督者教育に注力。福井スクール第3期修了。

第6期 福井ものづくり改善インストラクタースクール講座日程

	曜日	AM (9:00~12:00)	PM (13:00~17:00)	講師	
7月	1日(木)	開講式	ものづくりの基礎概念	競争力と企業パフォーマンス 品質管理	窪田
	8日(木)	コストと生産性	納期・工程管理	現場改善実習現場見学	窪田・中井・清水
	15日(木)	製造監督者の役割・リーダーシップ	コミュニケーション	5S	中井
	21日(水)	IE(工程・連合作業・稼働・時間分析)	演習(ビデオ活用し全体を把握する)		清水
	29日(木)	標準作業と標準時間	作業改善	演習(ビデオ活用し課題発見の実体感)	清水
8月	5日(木)	VSM(モノと情報の流れ図)・講義	模擬工場のVSM作成	模擬工場の流れ改善・討議	国谷
	12日(木)	問題発見の着眼点	QCストーリーの把握	業務フロー分析と改善の着眼点	中井・清水
	19日(木)	現場実習に向けたIE分析演習 (分析手法による課題発見)	現場改善実習の進め方	全体発表・個人発表資料の作り 方 プレゼンの仕方	清水・中井
	26日(木)	事前打合せ	改善実習現場見学	テーマ設定	中井・清水
9月	1日(水)		現場改善実習		中井・清水
	2日(木)		チームディスカッション		中井・清水
	8日(水)		現場改善実習		中井・清水
	9日(木)		チームディスカッション		中井・清水
	15日(水)		現場改善実習		中井・清水
	16日(木)		チームディスカッション		中井・清水
	29日(水)		実習先でのチーム発表・個人発表作り		中井・清水
	30日(木)	チーム成果発表	個人発表	修了式	福田・中井・清水

受講生募集概要

開催期間

令和3年7月1日(木)～9月30日(木)

会場

講義・演習

福井県中小企業産業大学校 (福井市下六条町16-15)

実習

各協力企業

応募対象

生産管理・品質管理・生産技術などの経験があり、ものづくりに関する予備知識を有する方。

● 現役社員

県内に主たる事業所を有する中小製造業者で企業において現場改善・改革を主導できる立場の方
県内に主たる事業所を有する中小製造業者でI・T・ロボット等の導入を主導できる方

● 企業OB

大手、中堅製造業で品質管理・生産管理・生産技術・製品開発などに従事した方で製造現場での経験が10年以上の企業OBの方

I・T・ロボット等に関する知見を有し現場への導入経験が豊富な企業OBの方
※企業OBについては、修了後は県内中小企業の指導に従事していただきます。

募集人数

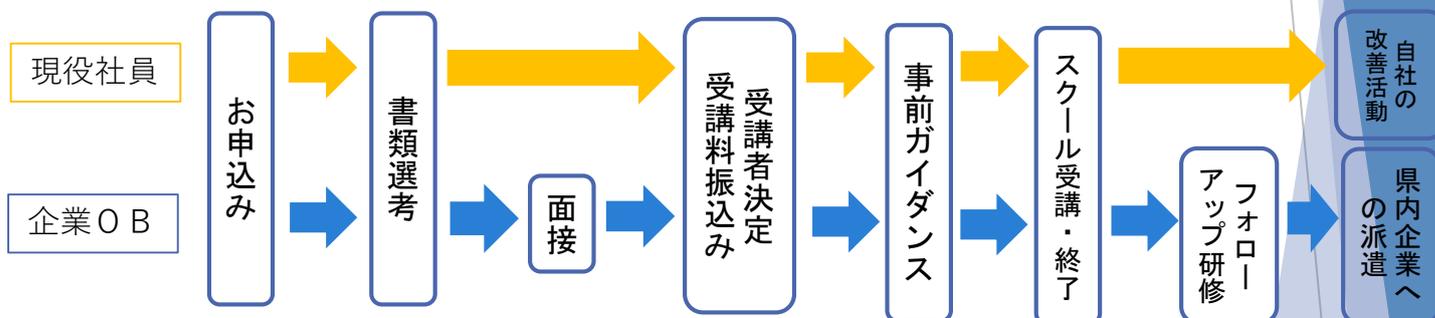
12名程度

受講料

●企業従業員 25万円(税込)

●企業OB 5万円(税込)

申し込み・受講の流れ



申込締切

5月18日(火)

申込方法

必要書類	申込書
	職務経歴書
	会社案内(現役の方のみ:パンフレット等)

所定の申込書に必要事項を記入の上、職務経歴書および企業現役の方は会社案内を添え、(公財)ふくい産業支援センター人材育成部宛て持参または郵送にてご提出ください。申込書は以下のwebサイトからダウンロードしてください。

https://www.fisc.jp/fiib/monodukuri_about.html

お申込み
お問い合わせ

公益財団法人ふくい産業支援センター 人材育成部 (福井県中小企業産業大学校)
〒918-8135 福井市下六条町16-15 TEL: 0776-41-3775 FAX: 0776-41-3729
E-Mail: monodukuri@fisc.jp URL: <https://www.fisc.jp/fiib/monodukuri.html>